

実施中の林野庁拠出プロジェクト一覧

- 林野庁は、生産国の提案によるプロジェクト4件と事務局の提案による特別活動1件に拠出中。
- これまで、住民参加による持続可能な森林経営に向けて、東南アジア(インドネシア)、アフリカ(モザンビーク)、中米(ホンジュラス)におけるプロジェクトを支援。
- 2020年からは、合法で持続可能な木材サプライチェーンの構築に向けて、中米(グアテマラ)、アフリカ(コンゴ盆地諸国)におけるプロジェクトを支援。

実施中のプロジェクト

プロジェクト番号	実施国	実施機関	実施開始	終了予定	プロジェクト名	プロジェクト概要	これまでの成果	日本の拠出額 (1ドル=110円換算)	他の拠出組織
PD 646/12 Rev.3 (F)	インドネシア	マナド林業調査研究所(MFRI) 林業省林業研究開発庁 (FORDA) 林業省	2016年2月	2020年12月	Initiating the Conservation of Cempaka Tree Species (Elmerrillia spp) Through Plantation Development with Local Community Participation in North Sulawesi, Indonesia (北スラウェシにおける住民参加型植林開発を通じたセンバカ種の保全対策)	人口の増加に伴い、伝統的組み立て式家屋の原料となるセンバカ種の木材需要が高まる一方、天然林からの供給は減少している。地域にとって重要なセンバカ種の持続可能な利用を目指して、住民参加の下でのセンバカ種の保全と造林の推進を図る。	○以下の活動をほぼ完了。 ・センバカ種育種のための長期研究及びトレーニングを実施するためのプロットの設立(18ha) ・地域での対話を通じたセンバカ種造林による長期的利益の地域住民への周知 ・センバカ種の資源量調査 ・森林管理や木材の合法性をモニタリングする手法や設備の導入 ○プロジェクト成果の取りまとめを作成中。	435,187米ドル (4,699万円)	-
PD 732/14 Rev.2 (M)	モザンビーク	農業省土地森林局(DNTF)	2018年7月	2020年9月※	Improve Forest Governance in Mozambique (モザンビークにおける森林ガバナンスの改善)	違法伐採防止のためのモニタリング実施体制の構築に向けて、利害関係者の関与と監視機能を向上させるためのツールの導入・整備を図る。	○以下の活動を完了。 ・利害関係者の関与と監視機能を向上させるためのツールの構築・整備 ○以下の活動を実施中。 ・実地検証と森林法執行機関や県職員等へのトレーニング	321,138米ドル (3,533万円)	-
PD 770/15 Rev.1 (1)	ホンジュラス	ホンジュラス国 林野庁(ICF)	2018年9月	2020年9月※	Promotion and Sustainable Management of Lesser-Used Timber Species (LUTS) in the Moist Forests of the Departments of Atlantida, Colon and Northern Olancho in Honduras (ホンジュラスのアトランティーダ、コロン、北部オランチョの湿潤森林の低利用樹種の持続可能な管理の促進)	12種類の低利用樹種の利用促進を図るため、販売促進のためのマーケティング手法やビジネスプランの作成、持続的な資源利用などに関する能力構築及び森林保全に関する制度強化などを図る。	○以下の活動を完了。 ・インベントリー調査によるプロジェクトサイトの全樹種の把握 ・低利用樹種の造林実践事例マニュアルの整備 ・ビジネスプラン作成のための市場調査 ○以下の活動を実施中。 ・持続可能な利用を図るための資源量調査と地域コミュニティに利益をもたらす樹種の選定調査	196,224米ドル (2,158万円)	-
PD 832/16 Rev.2 (M)	グアテマラ	国立森林研究所(INAB)	2020年5月	2023年8月※	Implementing Mechanisms to Improve Traceability in the Forest Production Chain in Guatemala (グアテマラにおける木材のサプライチェーンのトレーサビリティを向上させるためのメカニズムの実施)	木材生産・加工量が多い5つの州において、林産物サプライチェーンの透明性向上のため、小規模山林所有者向けの伐採手続きや森林計画の提案、企業によるサプライチェーンデータベースシステムへの登録促進等を行う。	-	396,080米ドル (4,357万円)	米国 (20,000米ドル)

実施中の特別活動

PP-A/53-323	コンゴ盆地諸国	中央アフリカ林業環境研修機関ネットワーク(RIFFEAC)	2020年3月	2021年3月※	Capacity building for the implementation of "Legal and Sustainable Supply Chains(LSSC)" by stakeholders in the Congo Basin countries (アフリカ地域における合法性・持続可能性のある木材利用促進のための能力開発)	アフリカ地域において、ITTOが開発した合法で持続的な木材サプライチェーンに関するトレーニング教材を活用して、政府関係者や木材関連企業等に対して、合法木材利用に関する認識向上や合法性確認に関する能力開発を行う。	-	315,789米ドル (3,473万円)	-
-------------	---------	-------------------------------	---------	----------	--	---	---	-------------------------	---

※新型コロナウイルスの影響により、事業期間の延長を検討中。